

福 まなびや

学校教育目標

- 「自ら学び 共に考え 行動する子ども」
- しっかり聴く ○はっきり話す
- じっくり考える子 ○進んで運動する
- 力を合わせて活動する

明日も楽しみな学校 令和4年4月6日 24日

夏至も過ぎ、1年間の中でも明るい時間が長い時期となっています。

「思いやりあふれる福沢っ子～笑顔でいっぱい为学校にしよう～」という児童会テーマを掲げ、5、6年生の委員会活動もスタートしました。それぞれの委員会が「みんなでよりよい福沢小学校をつくろう！」と積極的に活動しています。そのなかで、運営委員会の子どもたちを中心に、全校みんなが気持ちの良いあいさつができるようにと、「あいさつプロジェクト2022」も始まりました。最近では、廊下を歩いていても「こんにちは」と笑顔で話しかけてくれる子どもたちが増えています。特に6年生は、全校を引っ張っていかうとする気合が感じられ、あいさつ運動の声も一段と大きいです。

ご参観ありがとうございました

学校へ行こう day

6月の「学校へ行こうDay」では、感染防止対策の観点から密を回避するため、4回に分けて授業を参観していただきました。子どもたちは、保護者の方が来られるということで、朝から何だか嬉しそう。学習に真摯に取り組む姿や、頑張っている様子を見ていただけたでしょうか。今後とも、子どもたちを見守っていただき、学習支援ボランティアや読み聞かせボランティアなどご協力いただければ幸いです。



ホウセンカとヒマワリを畑に植え替える3年生。じっくり観察しながら生長を楽しんでいます。

行ってみよう！ やってみよう！

各学年の学習活動も、少しずつ範囲を広げています。

発見や気づきを積み重ねながら、子どもたちは成長していきます。



範茂史跡公園へ虫探し探検に出かける1年生。少し長めの距離ですが、元気に歩きまわりました。



～自転車交通安全教室～松田警察署のご協力により、3・4・5年生対象で、学年ごとに自転車の安全な乗り方をご指導いただきました。ルールを守って、安全に乗りましょう。



杉本さんの畑でサツマイモの苗植えをする2年生。学校でも、いろいろな野菜を育てています。

命の授業

5年生は、「メダカの先生」富川孝治先生をお迎えして、メダカの卵を観察しながら、どのように命が生まれてくるのかを学ぶ授業を行いました。子どもたちは解剖顕微鏡をのぞき込みながら「泡みたいなのがある」「まわりに毛みたいなのがついている」「上の方に黒い点々みたいなのがある」と様々なことに気づきました。受精した卵は、二重構造になって、少しくらいのことでつぶされにくいくらい強くなっていることや、黒い点々のような部分が細胞で、それが増えていって体をつくっていくことなどを教わりました。子どもたちは、この卵の中で、刻一刻と命が育まれていることを感じとって食い入るように見つめていました。… 人間である私たちも、このようにたった一つの大切な命として奇跡のように生まれました。子どもたち一人ひとりが、かけがえのない存在です。



4年生は、総合的な学習の時間にSDGsについて取り組んでいます。特に、福祉については様々な体験を通して考えていきます。手話に興味をもって学習するなかで、手話サークルひまわりの皆さんが来校していただきました。ジェスチャーで何かを伝えることをクイズ形式で体験したり、手話を教わったりして、和やかな時間でしたが、子どもたちは楽しみながらも真剣です。一つ一つの手話の意味を知って納得したり、相手に伝わるように正確にやってみようと思ったり、一生懸命でした。これからは、相手のことを考えた行動について、4年生はさらに考え続けて深めていきます。

全校で本に親しもう！

今年度から、毎週水曜日の朝は読書タイムを設けました。読書は心の栄養。たくさん本と出会い、自分の世界を広げてほしいです。読み聞かせボランティアの方々にもご協力いただいています。また、年に2回(6・11月)の読書強化月間も行い、読書の機会を増やしていきます。ご家庭でもぜひ一緒に読書タイム、いかがでしょう。

ふくざわ学級の先生による朝会

「いろいろな友だちがいて楽しい学校」

得意なこと、苦手なこと、スピード、みんな違うけれど、だからこそ、お互いのことを大事にしたいですね。そういう温かい気持ちの花がたくさん咲いた朝会でした。3学年ずつに分かれて行いましたが、みんなが集まったことも嬉しい時間でした。



翌週の給食担当と栄養士による「給食朝会」は、映像を使ったオンライン朝会にしました。どちらもできるのは強みです。